

第4号の刊行に寄せて

この度、一橋ローレビュー第4号が刊行される運びとなりました。

本号には、修了生の論文に加えて、われわれの法科大学院の初代法科大学院長として本学の教育に大きく貢献された後藤昭先生のエッセイ「刑事弁護の変化を見る―、修了生の小川哲史さんによる実務活動の報告―国際人権法と弁護士―」が掲載されています。このローレビューが、学生の研究発表の場としてのみならず、本学の研究者や修了生の成果（それはとりもなおさず本学の教育の根源的な力や成果を示すものでもあります）を発信する媒体となる可能性を感じております。

今後とも、継続刊行に向けて、みなさまのお力添えをお願い申し上げます。

なお、本号の刊行については、但見亮教授、角田美穂子教授、編集委員である石井みよさん、伊藤夏佳さん、吉田開さんのご尽力がありました。記して感謝します。

2020年6月

山本和彦

(一橋大学法科大学院長)